

地域興しに欠かせない 女性パワーの活用とその方法

世羅高原6次産業ネットワークのキャッチフレーズ

「元気を売りますせら夢高原！ 元気を買いにせら夢高原！」



平成20年6月16日総会

世羅高原6次産業コーディネーター
後 由美子



第六次産業（だいろくじさんぎょう）とは、農業や水産業などの第一次産業が食品加工・流通販売にも業務展開している経営形態を表す、今村奈良臣が提唱した造語。また、このような経営の多角化を**6次産業化**と呼ぶ

ウィキペディア（フリー百科事典）から

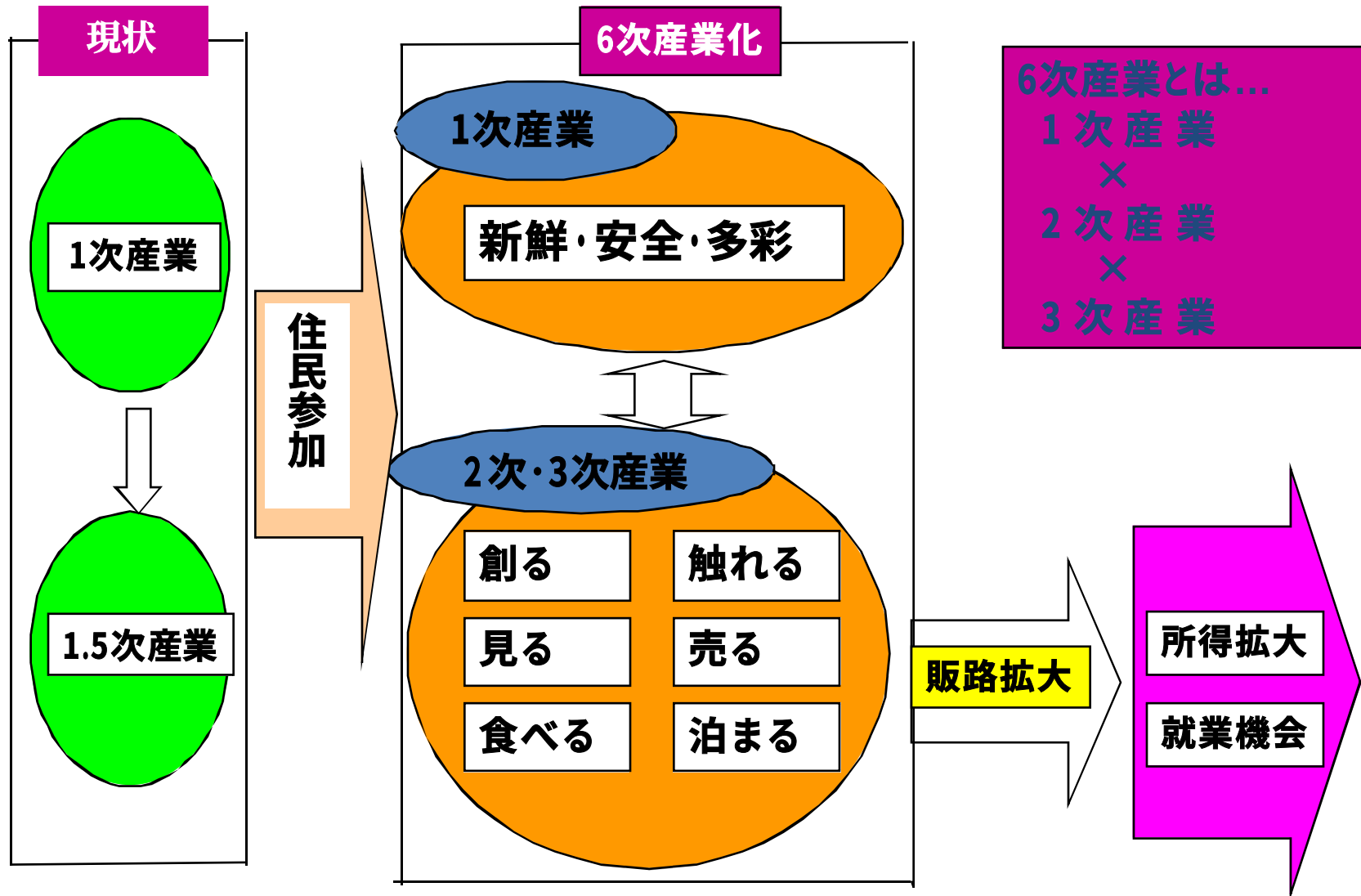
世羅高原が取り組んでいる 6次産業とは・・・

1次産業 × 2次産業 × 3次産業 = 6次産業
(生産) (加工) (販売)

を掛けると6次産業になるという造語。

**農業者が生産だけでなく、1次産品に付加価値をつけ
直接消費者に提供する**トータル産業**を目指すものです。
さらに世羅では、6次産業化したい人たちがネットワーク
を作って相乗効果を目指します。**

6次産業のイメージ



世羅高原 の概要

1 世羅町の概況

1) 自然環境

古くから穀倉地帯として発展した世羅高原



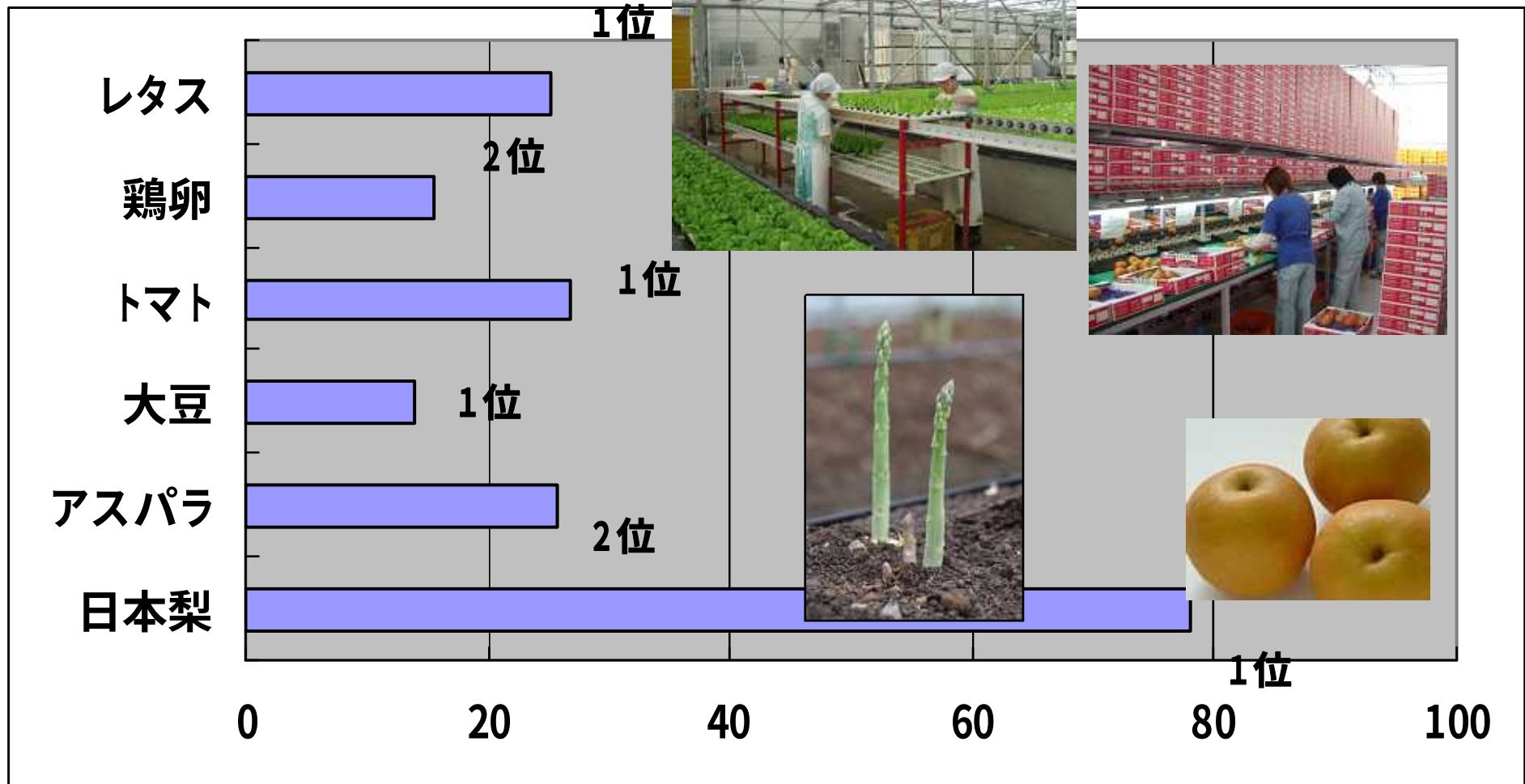
旧跡今高野山から眺める町の様子



標 高	年平均気温	年間降水量
350～500m	12.2℃	1,380mm

総 人 口 (人)	総世帯数 (戸)	総土地面積 (k m ²)	耕地面積 (ha)	高齢化率 (%)
18,317	6,722	27,829	3,580	35.4

2) 主な農産物の県内シェア (平成18年)



3) 管内農業の概況 (平成19年度)

◇農家数	2,826戸
◇専業農家	518戸 (18%)
◇耕地面積	3,650ha (農家1戸当り129.1a)
◇水田面積	3,030ha
◇基盤整備	2,410ha (整備率69.1%)
◇畑面積	387ha
◇樹園地面積	209ha
◇農業生産額	1,055千万円
◇稲作	224千万円 (21.2%)
◇野菜	150千万円 (14.2%)
◇畜産	565千万円 (53.6%)
◇果樹	65千万円 (6.1%)

2 農業の特徴

1) 開発団地農園の概況

★広島中部台地国営開発事業
工事期間

昭和52年～平成9年(21年間)

開発面積 357ha

農園数 19団地38農園

★法人数 18農園

(農事組合法人4農園・有限会社10農園
・株式会社2農園)

★1ターンの代表) 24農園

★観光農園 9農園

★主な作物 梨・ぶどう・りんご・有機野菜・トマト・レタス・花(菊・バラ・
鉢花・観光)・酪農等

★6次産業ネットワーク加入 16農園



	法人名	構成員	経営規模	主な生産品目
1	さわやか田打	62	48.5	水稻・麦・大豆
2	くろぶち	63	34.5	水稻・大豆・そば・キャベツ
3	安田まさくに	87	17.4	水稻・ぶどう
4	おがみ	15	13.5	水稻・そば
5	アグリテックあかや	68	36.0	水稻・大豆・麦・牧草・キャベツ
6	かみだに	25	13.5	水稻・大豆・枝豆
7	いきいき高田	22	15.3	水稻・大豆・そば・キャベツ
8	くろがわ上谷	25	23.0	水稻・麦・そば
9	うづと	57	28.7	水稻・麦・大豆
10	いーね伊尾	46	10.2	水稻・大豆・麦
11	聖の郷かわしり	43	22.6	水稻・大豆・アスパラ
12	ふるさと重永	22	28	水稻・大豆
13	ふぁーむ賀茂	52	56	水稻・大豆
14	重永農産	2	20	水稻・大豆
15	上小国	2	24	水稻・大豆・キャベツ
16	恵	3	20	水稻・大豆・麦・キャベツ
17	上津田	146	30	大豆
18	黒羽田	6	8.4	水稻・大豆・ぶどう
19	たさか	3	9.8	水稻・大豆・ぶどう
20	とくいち	38	25.5	水稻・大豆・そば・野菜
21	かがやき有美	18	10	水稻・大豆
22	ほりこし	17	17.4	水稻・大豆
23	すなだ	23	17.5	水稻・大豆
24	せら青近	13	9.5	水稻・大豆
25	つくち	17	9.9	水稻・大豆
26	きらり狩山	15	11.0	水稻・大豆
27	大福ファーム	10	6.9	水稻・大豆

2) 集落農業生産法人の概況

平成21年10月現在



世羅高原でなぜ

6次産業業

当時の世羅高原の課題(平成9年頃)

農業で経営安定ができない

農業者の高齢化・担い手減少

農地が荒廃

観光農園はグレード感に欠ける

入りこみ客の減少・リピーターが少ない

加工グループは商品の売り場がない

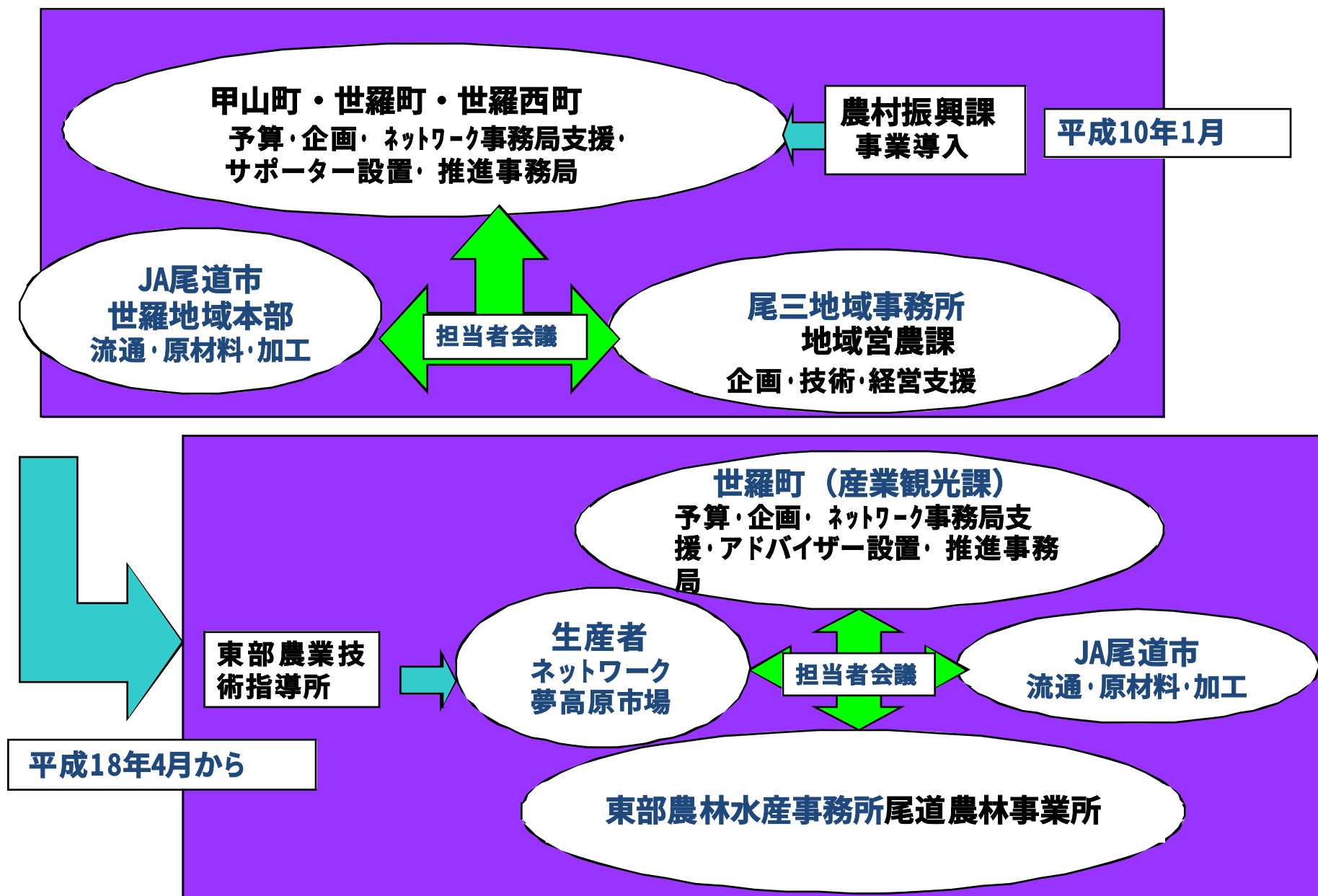
直売所では商品が不足

そこで関係機関が連携して 推進協議会の設立



世羅高原6次産業推進協議会設立 (平成10年1月)

世羅高原6次産業推進協議会の設立



世羅高原での6次産業推進活動

1 啓発活動・・・6次産業とは

2 ふさわしい事業の導入と推進

3 ビジョンの策定

4 研修会の開催

5 ネットワークの育成

広域連携で活動するメリット (想定)

1. 消費者にとって町の区分はない
2. 世羅郡全体を広域農業公園と考え魅力増加
3. 観光・直売・加工に取り組む農業者は3町全域
4. 複数の農業者が協力して6次産業の成立可能
5. 協力によりグレード感や消費者の満足度アップ
6. PRは世羅郡一本で実施することがより効果
7. 観光農園の売場に地元産を取り入れる体制づくり
8. 人材・資源・環境・施設等を有効活用

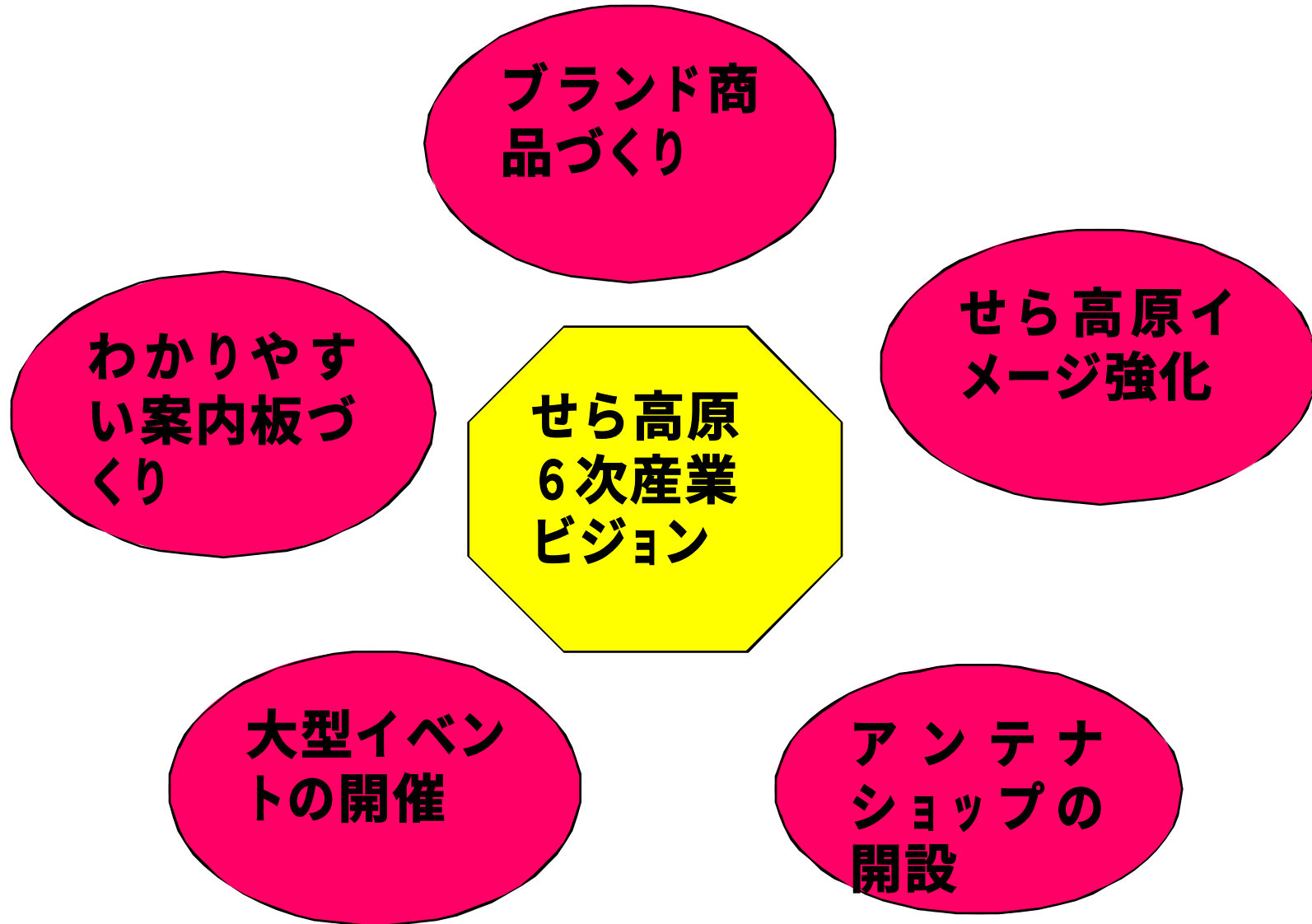
100万人のお客様と一緒につくる 人間優先せら高原

- 1 まずネットワークづくり
- 2 スローガンを立ててイメージアップ
- 3 イメージにあった品揃え
- 4 キーワードは健康
- 5 あるものはすべて動員
- 6 足りないものをつくる



豊かな地域づくり

世羅高原6次産業ビジョン



推進に導入した事業一覧表

年 度	事 業 名
9年度	農村地域6次産業育成事業（単県）
10年度	21世紀農林水産業活性化総合支援事業（単県）
11～12年度	3町事業のみ
13～16年度	農山漁村活性化総合支援事業交付金事業（単県）
16～19年度	地域連携システム事業（農水省）
20～22年度	食品地域ブランド化支援事業（農水省）

ネットワークの活動

ネットワークが誕生

平成11年7月

32団体から61団体に

世羅高原6次産業ネットワーク設立総会

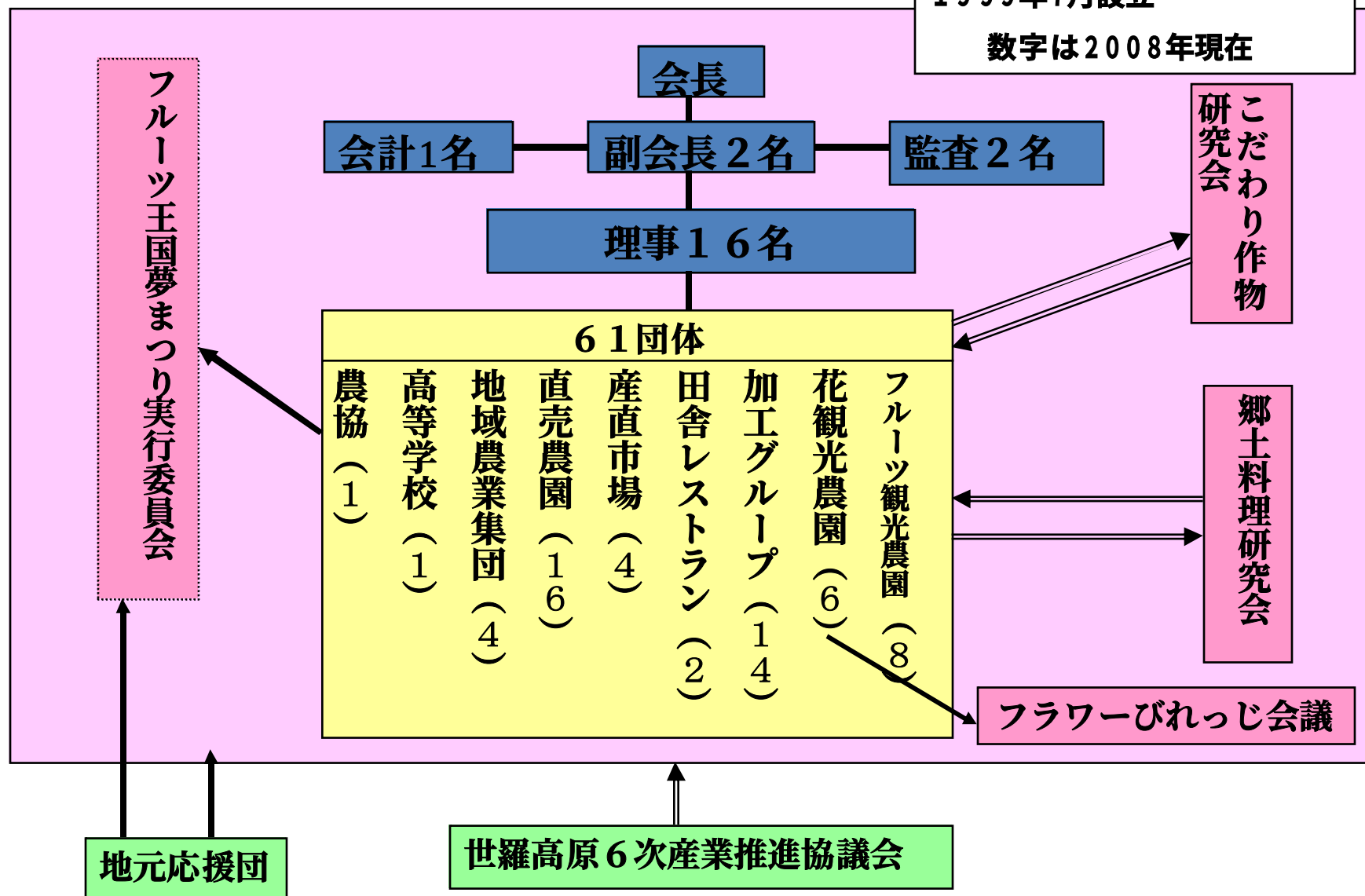


ネットワーク初代役員

世羅夢高原6次産業ネットワーク

1999年7月設立

数字は2008年現在



観光農園

フルーツ農園…5か所
フラワー農園…6か所



3) 直売施設 常設 8か所

季節的 9か所



世羅幸水農園



甲山いきいき村

産直市場“甲山いきいき村”



大見ふれあい市場



四季園にしおおた



ファームランド・ドナ



特産品センターかめりあ

4) 加工・レストラン



キッチンハウスもぐもぐ



世羅町生活研究グループ



世羅農芸

5) 地域農業集団・直売農園



どんな活動

ネットワークの主な活動

1 マネージメントセミナー

2 こだわり農産物・加工品の開発

3 ひろしま夢ぶらざへの出店

4 フルーツ・フラワー王国世羅高原夢まっりの開催

5 地産地消のつどい

部会が担当します

体験交流部会

郷土料理部会

イベント部会

販売促進部会

生産商品開発部会

研修情報部会

研修情報部会

「マネジメントセミナー」の内容

(平成10年度～平成20年度)

10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
経営戦略	消費者 ニーズ	店の陳 列法	食品衛生 法	JAS法 エコ容器	農薬使用基 準	JAS法 食品衛生 法	法人化	集客方法 江島康子 (夢高原市 場)	宣伝広告 の仕方 江島康子 (夢高原市 場)	J A S 法
宣伝広告	イベント 企画	JAS法	土産づく り	営業活動法	消費税	NP0法人	野菜栽培	Popのかき 方 江島康子 (夢高原市 場)	これからの世羅高 原(ワークショッ プ) 福井 隆	秋野菜 栽培講 習会
接客	食農教育	パッケージ	消費者動 向	観光企画		マーケティング	食品衛生法	イメージ 作り 江島康子 (夢高原市 場)	ディスプ レーの仕 方江島康 子 (夢高原市 場)	ブラン ド化講 演会 1回目 杉本淳
講演会 永田麻美	講演会 藤田 悠久雄		講演会 永田麻美	講演会 有田隆志 藤田 悠久雄	講演会 今村 奈良臣	講演会 今村 奈良 臣 佐藤豊信 山本和子	講演会 今村 奈良臣 青山浩子 緒方博修	スロータ ウン構想 園田正彦	食育推進 農政事務 所	ブラン ド化講 演会 2回目 福井隆

生産商品開発部会

こだわり加工品開発



ビートで着色したもち



豆乳ラーメン・うどん

テンペ



おかず味噌



燻製卵

味噌



もち



健康茶

こだわり農産物



広島県農業ジーンバンクの種を中心に栽培をしています。
この中から世羅高原の気候にあった新たな特産品を探
しています。

体にいいもの(機能性のあるもの)

ビート・だったんそば・水前寺菜・紫アスパラ・
黒米・大豆・テンペ(加工品)等

伝統的・珍しいもの・原種のもの

青大きゅうり・矢賀ちしゃ・大田かぶ
笹木三月子大根



笹木三月子大根

おいしいもの

水ナス・ねぎ・枝豆・ごぼう等

研究会の様子

販売促進部会

世羅高原フェア

ひろしま夢プラザ

(広島市)



ワゴン販売



ブース販売



体験コーナーを作って交流

イベント部会

フルーツ王国 夢まつり



フレッシュ市場



子どもの芸能発表



フルーツオリ
ピック



世羅高校生による
オープニング



食べ歩き屋台



郷土料理部会

地産地消の集い

体験交流部会

インターンシップ

体験教室



竹工作



こんにゃくづくり

念願の拠点施設誕生

夢高原市場

7 拠点施設の誕生

平成18年4月

1) 夢高原市場の運営概要

① 生産者による対面販売

② 特産加工品のブース販売

③ 郷土食の伝承

④ 農業・農村体験

⑤ ネットワーク会員の情報発信

⑥ ふるさと小包の発送

⑦ レストランの食材提供



体制

夢高原市場組織体制図

(平成21年10月現在)

6次産業ネットワーク会員
出資者(1口1万円)

出資

夢高原市場

夢高原市場運営体

協同組合夢高原市場

(組合員数 34団体)

(出資口数 130口)

理事会

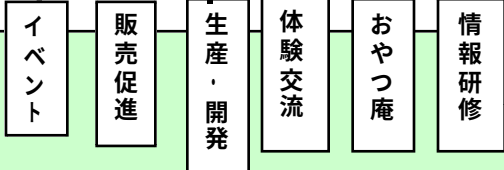
理事長

理事 9名

監事(監査役) 2名

店長

副店長



世羅高原6次産業ネットワーク

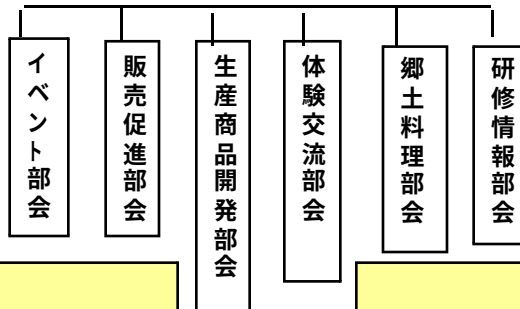
種別：任意団体

会員数：57団体

役員：理事(うち会長, 副会長, 会計)・監事

会費：3,000円/年

ネットワーク会員



出荷

精算・明細書発行

出荷申込み
出荷者登録

「夢高原市場」への出荷登録者

登録料 5,000円
手数料 18%
年会費 2,000円

観光農園など情報部門利用者

(協) 夢高原市場



外観



店内



おやつ庵

会員がお客様とお話をしながら直接販売

夢市場はネットワークの集大成

夢小判



梨のスムージー



アスパラ
てんぷら



人気の卵
かけご飯

活動の成果

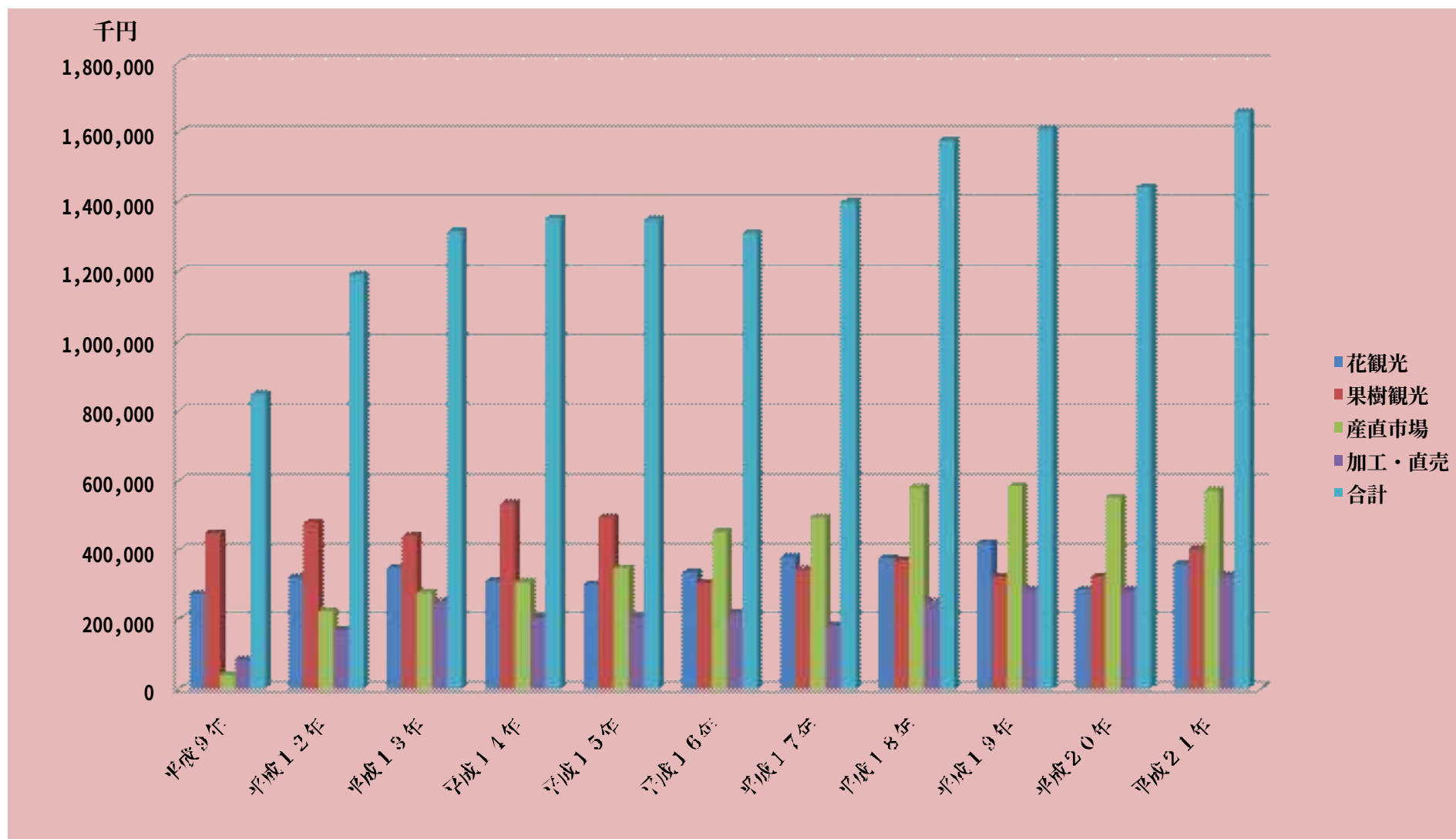
8 6次産業化による成果

- 1) 世羅高原のイメージ強化**
- 2) 地域特産品の売上増加**
- 3) 入り込み客の増加**
- 4) 6次産業を通じた仲間づくり**
- 5) 消費者交流活動・施設の強化**
- 6) 若者の就農**
- 7) 異業種との連携**
- 8) 新しい町づくりへの展開・・・**
町中が美しく豊かな農村公園

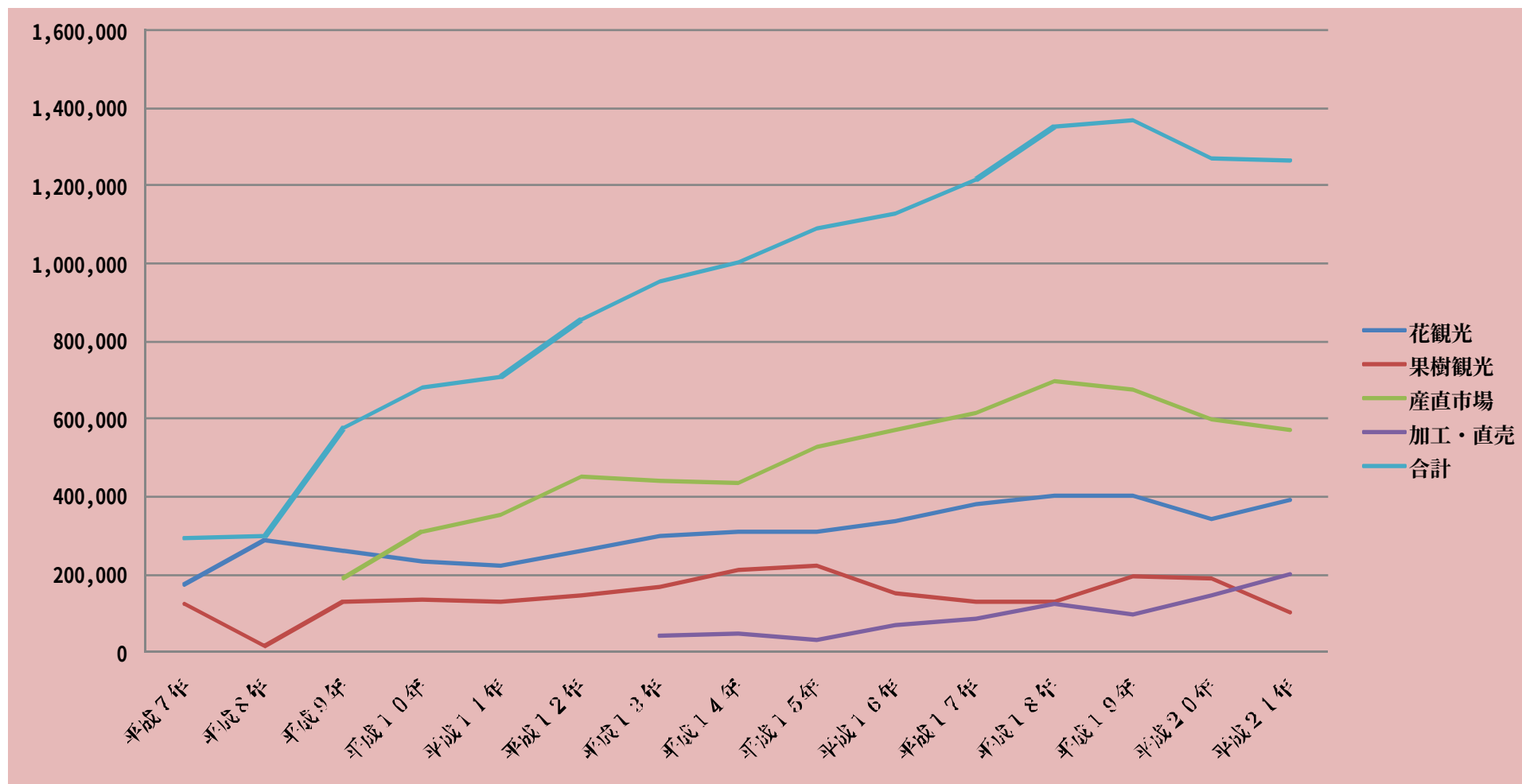
受賞した3つの農林水産大臣賞 と1つの選定



1) 6次産業関係売り上げの推移



2) 6次産業関係入込客の推移



せらブランド化

地産地消
技術支援体制
農畜産物のブランド化

自然の活用

民泊・農業体験
春の大型イベント
体験ツアー
環境美化

新たな目標

日本一大きくて美
しく豊かな農村公園
「せら夢高原」

夢公園を拠点

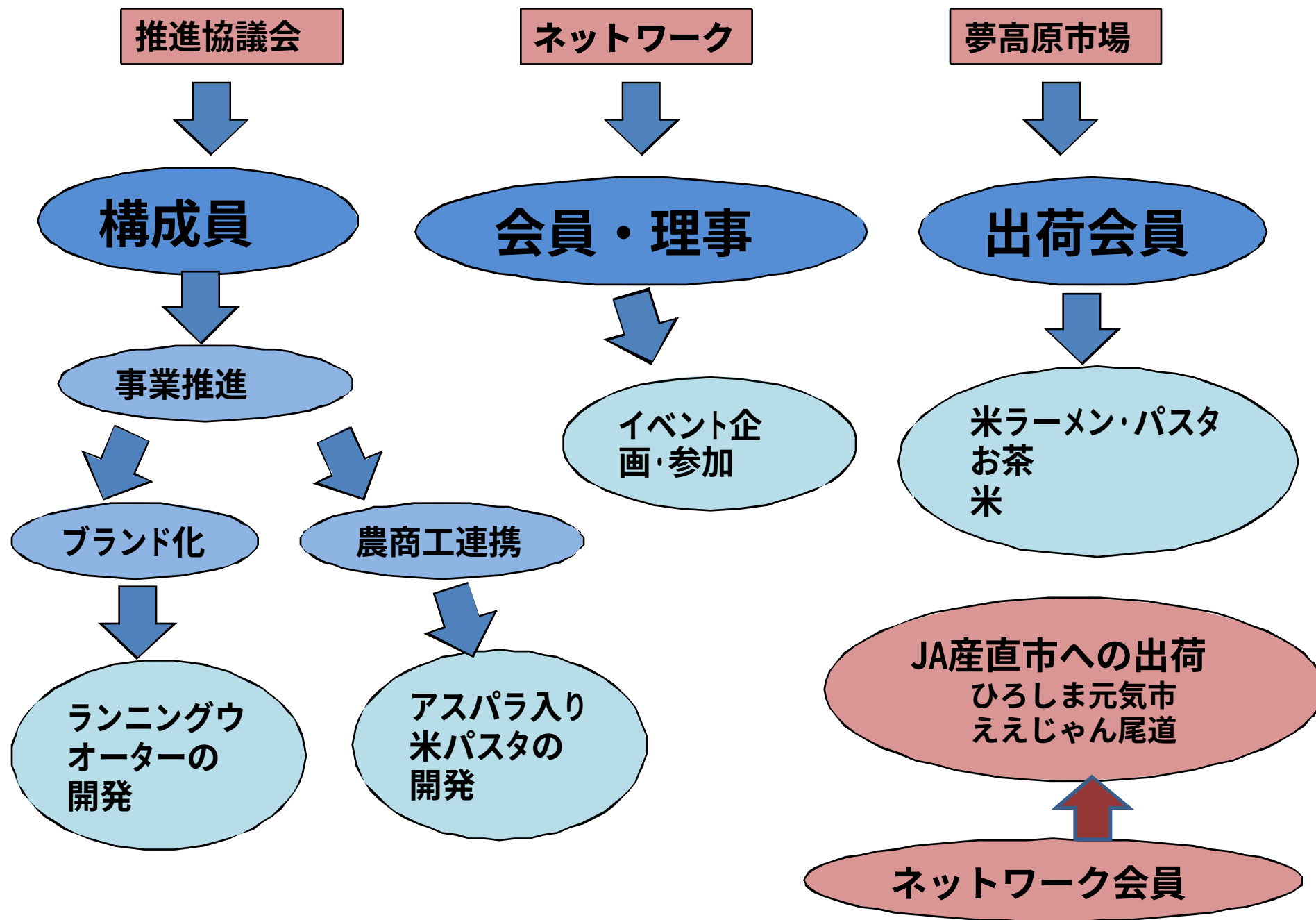
体力づくりの場
わかりやすい看板
夢高原市場の改善

担い手育成

6次産業大学開設
6次産業担い手育成

JA

との連携



我が家の経営に
6次産業を
取り入れるために

我が家なら何ができる 私なら何ができる

新鮮な・安全・多彩な農産物に徹底する
創る……特産品の開発など
売る……直売所・宅急便・ネット販売など
見る……観光花園など
食べる……レストランなど
触れる……体験農場など
泊まる……農家民宿など

農産物の加工はどう取り組む

- ・ 我が家の味を販売用に
- ・ 異業種と連携して



もち



おかず味噌



豆乳ラーメン・うどん

- ・ 工夫を重ねて



テンペ



燻製卵



酪農家のソフト

じゃあどこから手をつけるか

- 情報を集めよう
- 技術をマスターしよう
- 法律や制度を確認しよう
- 経営計画を立てよう
- 運営体制を整えよう
- 施設整備計画をたてよう
- 資金計画を立てよう
- 販売ルートを確保しよう

「聖の郷かわしい」の取り組み

“ 聖の郷の定期便 ”



女性部の畑

“ 聖の郷のお歳暮 ”



お歳暮

6次産業化（起業化）で 豊かな農村づくりを 経済的自立

自分磨き

仲間の連携

後継者育成

豊かな地域づくりのお手伝い

世羅高原6次産業ネットワーク



世羅高原でお待ちしています。